

# ク都を訪問

4年ぶり

## 人と人をつなぐ音楽の力

親善大使代表  
八千代市立勝田台中学校2年  
石原 由貴 さん



私はバンコク都を訪問し、音楽には人と人をつなぐ力があることを学びました。  
バンコクを離れる前日、さよならパーティが開催され、今年の5月に八千代を訪問するバンコク子ども親善大使と歌を歌いました。国も言葉も違う私たちが、同じ空間で同じ歌を歌っていることに感動しました。私はパーティで、涙を流さない決めていました。しかし、歌っている最中、タイで過ごした日々を思い出して、涙が出そうになりました。タイの子どもたちも「スマイル!」と言いながらも涙ぐんでいて、お互いにとって共に過ごした日々は宝物なのだと思います。音楽があれば、国や言語の違いがあっても、互いに心を通わすことができるのだと感じました。

### 象乗りも体験しました



象はタイで文化と信仰の象徴とされています

### さよならパーティの様子



皆で輪になって歌いました

広告

# 学校での国際交流

市内の各学校では、国際理解を図るために、英語教育を行っています。昨年実施した主な国際交流の様子をご紹介します。

## 睦中学校

### ～SDGs達成への願いを込めて シンガポールとの交流～

睦中学校は、シンガポールにあるヒルグループセカンダリースクールという学校と、10年以上の交流を続けています。

両校の生徒が、1年ごとに互いの学校を訪問し合う交流を続けていましたが、新型コロナウイルス感染症が流行してからは、オンラインでの交流を続けています。

昨年度も、7月と9月の2回、3年生の生

徒がオンラインで交流を行い、グループごとに英語で自己紹介をし、好きな食べ物、アニメや音楽の話で盛り上がりました。

共通の関心事であるSDGsについて、生徒が作った紙芝居を英語で発表し合う場面も見られました。活動の最後には、両校の生徒が協力し合って、SDGs達成への思いを込めた1枚のポスターを完成させました。



◀オンラインでの交流の様子

## 大和田南小学校

### ～SDGsを学ぶ モルディブや韓国との交流～

大和田南小学校は、昨年度、アートマイル国際協働学習プロジェクトに参加しました。

このプロジェクトでは、海外のパートナー校とインターネットを使って貧困や平等など世界共通の課題について、一緒に学び合い、学習の成果として、メッセージを込めた壁画を共同制作します。昨年度はモルディブと交流し、SDGsやパートナーシップについて考え、想いを込めた壁画をそれぞれの学校が半分ずつ描き、1枚の壁画を完成させました。

同校は、ユネスコ憲章が示すユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を学校現場で実践するユネスコスクールにも認定されており、韓国の加盟校とも交流しています。

コロナ禍の「子ども人権宣言」というテーマで子どもたち同士が、自分の考えを伝え合いました。国が違っても「いじめはよくない」「差別をしない」など、コロナに関連した差別・偏見をなくし、人権を守るという意識を共通して持つことができました。最後に、グループごとに「子ども人権宣言」を考えて、発表しました。



▲子どもたちのさまざまな想いがつまった壁画

この特集のお問い合わせは、指導課 481-0301へ

広告